

農政事務所からの
お知らせ

滋賀農政事務所

「活用！食事バランスガイド食育実践者向け
勉強会inしが」参加者募集！

企業において社員の健康管理に携わっている方、給食事業者、栄養士等「食事バランスガイド」を活用してバランスのとれた食生活実践の普及を行っていただく方を対象に、バランスのとれた食生活実現のため「食事バランスガイド」の勉強会を開催します。

- 日時 平成22年1月15日(金)14:30～17:00
(受付開始13:30～)
- 場所 滋賀県庁東館大会議室(7階)
- 申込・問い合わせ先(事前申込が必要です)
滋賀農政事務所 消費生活課(今村、北川)
電話 077-522-4261

和歌山農政事務所

「移動消費者の部屋」を開設しています

毎月19日の「食育の日」に、下記直売所で「移動消費者の部屋」を開設し、消費者の皆様からの食に関する様々な相談をお受けしています。

同ブースでは食事バランスガイドや食育推進についてパネル展示と解説、地元食材メニューのサービング等の配付を行っています。

また、月ごとに設けたテーマについて、解りやすく紹介します。

- テーマ「地産地消の推進」
紀の川市「めっけもん広場」
- 日時 12月19日(土) 9:30～16:00
海南市「とれたて広場」
- 日時 12月18日(金) 10:00～16:00
- 問い合わせ先
和歌山農政事務所 消費生活課
電話：073-436-3853(内線320)
詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/jimuso/wakayama/local/info/hey.html>

食品ロス統計調査の協力世帯を

募集しています

農林水産省が実施する「平成21年度食品ロス統計調査」について、当局管内(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)にお住まいの方で、調査にご協力いただける方を募集しています。

●食品ロス統計調査とは

食品ロス統計調査は全国の世帯及び外食産業事業所を対象に、家庭及び外食における食品の食べ残しの状況を把握することで、食べ残しや食品の廃棄の抑制、健全な食生活の実現に向けた食の推進等を図るために、全国の世帯や外食産業事業所のご協力のもとに実施しています。

- 問い合わせ先 統計部 生産流通消費統計課
電話：075-414-9660

詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikaku/osirase/syokurosubosyu21.html>

米穀の需給及び価格の安定に関する
基本指針の変更について

「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」については、食糧法において、毎年7月に定め、年2回(11月及び翌年3月)見直すこととされているところです。

今回、平成21年11月26日(木)に開催された食料・農業・農村政策審議会食糧部会での答申を受け、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」(平成21年7月策定)が変更されました。

- 問い合わせ先 食糧部 計画課
電話：075-414-9731

詳しくはこちら(農林水産省ホームページ)
http://www.maff.go.jp/soushoku/keikaku/beikoku_sisin/h211127/index.html

農林水産省近畿農政局

総務部情報推進課	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下ル丁子風呂町	TEL(075)451-9161FAX(075)414-8812
滋賀農政事務所	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜3-49	TEL(077)522-4261FAX(077)523-1824
大阪農政事務所	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F	TEL(06)6943-9691FAX(06)6943-9699
兵庫農政事務所	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎 4F	TEL(078)331-9941FAX(078)331-5177
奈良農政事務所	〒630-8307 奈良市西紀寺町13	TEL(0742)23-1281FAX(0742)22-4159
和歌山農政事務所	〒640-8143 和歌山市二番丁2 和歌山地方合同庁舎	TEL(073)436-3831FAX(073)436-0914



なにわ特産品「しゅんぎく」(堺市中央区)

独特の香気と歯ごたえで、これからシーズンを迎える鍋物には欠かせない野菜です。地中海地方原産ですが、香りが好まれないためヨーロッパでは観賞用として栽培されているそうです。

関東では春に黄色い花を咲かせることから「春菊(しゅんぎく)」と呼ばれていますが、関西では葉を食べる菊として「菊菜(きくな)」と言われます。

大阪府は全国有数の生産地で、堺市を中心に大阪府の南部(泉州地域)で広く栽培されています。

◆◆ 主な内容 ◆◆

トピックス

- ・食料・農業・農村政策審議会企画部会の資料や議論に関するご意見募集
- ・暖房ほどほどお鍋でほかほか

インフォメーション

- ・豊かなむらづくり優良事例の紹介
- ・「地球温暖化講演会」のご案内
- ・「消費者の部屋」のご案内
- ・第38回全国豆類経営改善共励会
- ・平成20年度米生産費
- ・食品ロス統計調査の協力世帯募集 ほか

食料・農業・農村政策審議会企画部会(第14回)の資料や議論に対する御意見・御要望の募集について

現行の「食料・農業・農村基本計画」が平成17年の策定から約4年を経過すること、また策定以降の食料・農業・農村をめぐる情勢が大きく変化していることから、新たな基本計画の検討を開始することとしました。検討に当たっては、透明で開かれた政策決定プロセスを取る観点から、11月12日の企画部会(第14回)の資料、議論の概要(議事概要)を公開するとともに、国民の皆様から御意見・御要望を広く募集し、審議会の議論に活用させていただきたいと考えております。

皆様の忌憚のないご意見ご要望をお寄せください。

- 食料・農業・農村政策審議会企画部会関連資料(農林水産省ホームページに掲載しております。)
http://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/index.html

●提出方法及び宛先

(1)インターネットからの提出

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/c82c.html>

(2)郵便

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省大臣官房地方課 地方提案推進室

(3)ファクシミリ 農林水産省大臣官房地方課 地方提案推進室 03-3501-5204

●記載事項

11月12日の企画部会(第14回)の資料や議論に対する御意見・御要望を記述してください。(200字以内)

●提出の締切日

企画部会(第14回)の資料や議論に対する御意見・御要望は、12月11日です。(必着)

暖房ほどほど お鍋でほかほか (秋冬野菜の消費拡大)

農林水産省では、これから旬を迎える秋冬の野菜をおいしく食べていただくために、「鍋ほか推進プロジェクト2009」に取り組んでいます。

家族団らん「あったか鍋」、仲間同士で「ワイワイ鍋」、旅を彩る「思い出鍋」、野菜たっぷり「ヘルシー鍋」この冬、「暖房はほどほど」に、いろんな鍋料理で、体も心も暖まってみませんか?

詳しくはこちら

http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/danbo_hokahoka.html

「おいしゅうございます」で有名な、岸朝子さん監修の「野菜使いきり!鍋レシピ」



キャベツたっぷりカンタン
さっぱりカレー鍋



ブイヤベース風
もみじ鍋



コラーゲンたっぷり鍋



ちゃんちゃん鍋



はくさいと豚肉の
ミルフィーユ

みんなで囲もう鍋レシピ、お鍋の豆知識、
秋冬の野菜の魅力など、お役に立つ情報満載です。

鍋料理等の紹介はこちら

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/y_hokanabe/index.html



農政局からの お知らせ

豊かなむらづくり優良事例の紹介

「豊かなむらづくり全国表彰事業」は、農林水産業の振興、生活環境の改善、地域文化の継承など、地域ぐるみで取り組まれているむらづくりの優良事例を表彰することによって、むらづくりの全国的な展開を助長し、農山漁村の健全な発展に資することを目的としており、農林水産祭の一環として昭和54年度から実施されているものです。地区住民の自らの努力・創意工夫により、豊かで活力あるむらづくりが展開されており、本年度の近畿から表彰された地区を紹介します。

●平成21年度優良事例

・保津町自治会(京都府亀岡市)

農林水産大臣賞(近畿ブロック最優良事例)

・両来住郷協議会(兵庫県小野市)

農林水産大臣賞(日本政策金融公庫京都支店長賞)

●問い合わせ先 企画調整室

電話 075-414-9037

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/yutamura/19muradukuri/muradukuri1.html>

「地球温暖化講演会」のご案内

わたしたちの住む地域において、気候変動の実態や影響はどうなっているのでしょうか。そして、わたしたちはどのように対処していけばよいのでしょうか。この講演会では、日本における地球温暖化の今後の見通しや影響と、バイオマス活用による地球温暖化防止、循環型社会の形成及び近畿・中国・四国地方における気候変動の実態についてお話しします。(申込が必要です)

●日時:平成22年2月3日(水)13:15~16:40(12:45 受付開始)

●会場:エル・おおさか 南館5階 南ホール

大阪市中央区北浜東3-14

申込締切は1月20日(水)まで。下記URLをご参照のうえ申込用紙をFAXで送信されるか、下記まで電話でお申し込み下さい。

●申し込み先

ファクシミリでの申し込み 075-414-9030

電話で申し込み 075-451-9161

(内線2314)

●問い合わせ先 生産経営流通部 農産課

電話 075-414-9020

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/nousan/ondanka/kouenkai.html>

近畿農政局「消費者の部屋」のご案内

近畿は国宝、史跡名勝天然記念物が多く、自然環境、歴史文化財などの地域資源に恵まれています。また最終消費者・都市住民は高い食文化をはぐくんできました。近畿農政局ではこうした背景を活かして、地域資源をフルに活用したり、農業・商業・食品工業など農場から食卓までの全体に働きかけて管内各地での地域活性化の取組を支援するなど、戦略的に農業・農村地域の活性化に取り組んでいます。

今回は、このような農政局の取り組みをパネル展示で紹介いたします。

テーマ 資源のフル活用による地域の活性化

●開催日時 平成21年12月1日(火)~25日(金) 8:30~17:00

●場所 近畿農政局1階「消費者の部屋」常設展示コーナー
京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町

●問い合わせ先 消費・安全部 消費生活課
電話 075-414-9761

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/091124.html>

第38回全国豆類経営改善共励会への 参加募集のお知らせ

全国豆類経営改善共励会では、特に経営改善の面から先進的で他の範となる豆類生産農家及び生産集団を表彰するとともにその成果を広く紹介しています。このことから今年度の募集を以下のとおり行います。

●参加申込み締め切り 平成21年12月25日(金)

●応募区分 1大豆農家の部 2大豆集団の部
3小豆・いんげん・落花生等の部
(黒大豆等特定用途大豆を含む)

●申込み先

各府県豆類経営改善共励会の事務局(JA滋賀中央会、JA京都中央会、JA兵庫中央会)へお申込みください。

府県共励会のない地域の方は下記までお問い合わせください

●問い合わせ先 生産経営流通部 農産課 豆類振興係
電話:075-414-9020

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/nousan/daizu/kinki-daizu-kyoreikai-no38.html>

平成20年産米生産費(近畿)

調査結果の概要

平成20年産米の10a当たり全算入生産費は9.6%増加

●問い合わせ先 統計部経営・構造統計課

電話 075-414-9630

詳しくはこちら

<http://www.maff.go.jp/kinki/kikaku/yutamura/19muradukuri/muradukuri1.html>